

整理番号	受付年月日	相談者	相談方法
1-1-2	2018.12.6	匿名	直接

質問内容

最近、廃プラスチックが色々話題になっているようですが、最近の動向などについて教えて下さい。

回答

確かに廃プラスチックに関する話題が多いようです。日本プラスチック工業連盟*1のデータによると2017年度

の生産量は約11百万トン(ポリエチ+ポリプロ+塩ビで約62%)で製品別では約3分の1がフィルム・シート類となっています。

環境省も廃プラスチック問題を重要視して、省内の委員会で様々な検討をしており、最近のこの委員会での配布資料*2には廃プラスチック問題が総合的に述べられています。

また、NHKの番組(クローズアップ現代)でも『プラスチック社会への模索』や『廃プラ減らすためにできることは?』などが報じられてきました。ここでも、中国の廃プラ(ペットボトル)受入れ禁止問題、プラスチックストローの代替え問題、レジ袋の有料化問題などが総合的に報じられました。

「スターバックス」は2020年までに日本を含む全世界2万8000以上の店舗で年間10億本以上のストローを使用しているがプラスチック製ストローの提供をやめると発表しました。米国マクドナルドもイギリスとアイルランドの全店舗、約1400店舗で、段階的にプラスチック製のストローをやめると発表*3しました。また、中国が廃プラの輸入を禁止するとしたことで日本のリサイクル業者が慌てているということも話題*4になりました。

日本では年約900万トンのプラスチックごみが排出されており、そのうち約400万トンが包装容器やペットボトル、レジ袋といった使い捨てプラスチックで、家庭などから出る一般廃棄物の比率が約8割を占めます。そのため環境省は、食品の包装容器の利用削減を含めて、使い捨てプラスチックの排出量を2030年までに25%減らすとして、国内で年450億枚使用されているレジ袋の有料化を小売業に義務付ける方針とされています。その内3割を占めるコンビニにも有料化の波が押し寄せる予定です。*5

こうした動きには海岸の漂着ごみ(プラスチック類が結構多い)や海中の5mm以下に微小化した小さなプラスチック(マイクロプラスチック)が全世界的に大きく問題化している背景があります。世界中から海に流出するプラスチック量は推計最大1300万トンと云われています。鯨の胃袋から80枚のプラ袋が検出されたとか、亀の鼻にプラスチックが詰まっていたとか衝撃的な映像がテレビで流れましたが、マイクロプラスチックは海水中の油に溶けやすい有害物質を吸着させる特徴を持っていて、100万倍に濃縮させるという研究結果も出ていて、生態系への影響が懸念され始めています。UNCCAでもスタディーツアーで対馬を訪問した際に外国からの漂着プラスチックゴミを観察し、その処理に頭を痛めている講話を聴いてごみ処理問題の広がりや深さを子供たちと共に学びました。私たちはもうプラスチックなしの生活には戻れませんが、環境への負荷を考えながら、SDGs(持続可能な開発目標)に向かってプラスチックを使用して行くことが求められています。

参考

*1:<http://www.jpif.gr.jp/>

*2:<https://www.env.go.jp/council/03recycle/y0312-04/y031204-s1r2.pdf>

*3:<https://www.fnn.jp/posts/00335410HDK>

*4:<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4126/>

*5:<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO36683740Z11C18A0EA2000/>

